



2009 THE LION TIMES

ライオンズクラブ国際協会337-D地区 情報誌ガバナーズレター 2009年6月



地区スローガン
「同志の絆で ^{まこと} 真の奉仕」

地区ガバナーテーマ
「分かち合い 助け合い 励まし合い」

地区ガバナー挨拶



地区ガバナー 岩切 孔 (川内 LC)

一年を振り返って

昨年6月、タイのバンコクにて開催されました第91回国際大会におきまして地区ガバナーに就任以来、公式訪問、クラブ周年行事、各種会議等を通じ、多くの会員の皆様と親しく交友を温め、相互理解と親睦に努め友情の絆を深めて参りました。この間、沢山の「ライオンと呼ばれる人たち」との出会いを通じ、ライオンズの有難さをしみじみと感じる事が出来まして、感謝しております。

本年度の国際会長アルバート・ブランデルのテーマは「奉仕で奇跡を」、そして日々奉仕を行う「エブリデーヒーローになろう」でした。まさにライオンズに相応しいテーマでありました。

私はガバナーテーマを「分かち合い 助け合い 励まし合い」としました。これはライオンズ道徳綱領を参考にいたしました。

そして4つの基本方針と7つの重点目標を提案し、特に会員維持・増強と環境保全についてのご協力をお願いして参りました。

会員増強につきましては、志賀、井上、識名3RC始め、会員各位の積極的なご努力を頂きましたが残念ながら65名の減となりました。私の不徳の致すところと反省いたしております。今後とも永遠の課題として意欲的に熱意をもって取り組まねばならないと考えております。

環境保全につきましては、清掃奉仕、植樹植栽、アイドリングストップ運動、EM活用など各クラブに幅広く積極的に取り組んで頂き感謝いたしております。引き続いてのご活躍をお願いいたします。

さて、一年間の集大成である第55回地区年次大会も盛大に成功裏に終了する事が出来たことご同慶に堪えません。皆様のご支援ご協力に深甚なる感謝を申し上げ、今後の益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして挨拶いたします。



キャビネット幹事・会計 挨拶



キャビネット幹事 堂脇 善博（川内LC）

離任の挨拶

地区ガバナーテーマ「分かち合い 助け合い 励まし合い」を掲げてスタートした岩切キャビネットも2Rの公式訪問を皮切りに、周年、地区年次大会、第4回キャビネット会議、複合地区年次大会と主要な行事が終了いたしました。

私のキャビネット幹事としての大役を大過なく無事終えることが出来ますことも偏にこの一年間、名誉顧問を始め、地区役員、会員の皆様のご指導、ご協力を賜りましたことに尽き、心より深謝申し上げます。

100年に一度という世界的な経済危機にライオンズクラブの運営にも大きな暗い影を落としています。

今こそ各役職における強いリーダーシップが必要な時ではないでしょうか。会員減少に伴い、クラブも会員も自信を失いつつあるようです。誇り高きライオンズであってほしいと思います。

年度末になって、合併、解散を決定された4つのクラブがなくなりますが、さびしく残念な思いがしています。私共の努力不足を強く反省しております。いずれも会員の減少に伴い、運営の厳しさを理由にあげておられます。すべてが会員数20名以下の少数クラブです。クラブの運営は基本的にはクラブの問題ですが、特に少数クラブの運営（周年等も含めて）、アクティビティのあり方等、対策、方法を協議して方向性を示す事も必要ではなかったかと思います。ライオンズは永遠であり、日々一歩でも前進しなければならないと思います。クラブ会員一丸となって創意工夫しながらこの難局を乗り越えていきましょう。

私共キャビネットの事務運営を支えていただきました事務局の皆様には、心より感謝を申し上げます。有難うございました。

最後になりましたが、次年度D地区宮ガバナーには、健康に留意されつつ地区発展の為、ご尽力いただきたいと思います。そして新たにスタートされるE地区の皆様には、素晴らしい地区として発展されるようご祈念申し上げます。



キャビネット会計 有馬 隆志（川内LC）

一年を振り返って

光陰矢の如し、と言われますが岩切 孔ガバナーよりキャビネット会計と言う任を仰せつかり、地区スローガン「同志の絆で真の奉仕」を真髓とし、そしてまたガバナーの御人柄を象徴された「分かち合い 助け合い 励まし合い」のテーマを心の糧としながら、この一年間奉職させて頂きましたが、瞬間にその任を終えようとしております。

この一年間を振り返ってみますと、正式スタート前の各リジョン別三役スクールから始まり、8月からの各地区のガバナー公式訪問、そして各ライオンズクラブの周年式典、4回のキャビネット会議等々、多くの催事に岩切ガバナーに随行させて頂き、多くのライオンズクラブ会員との交遊ができたことは自分自身にとって大変貴重な体験をさせて頂き、地区役員ならではの感謝の念で一杯であります。

お蔭様で今期の集大成であります第55回地区年次大会も会員各位の御尽力によりまして素晴らしい大会式典となりました。この事につきましても、改めてライオンズクラブ会員各位の結束と絆の強さに感動をうけた次第であります。

この様にして、この一年間、キャビネット運営に御理解と御助言を賜りました名誉顧問を始め地区役員・各クラブの会長・会員の皆様方、全ての方々の御協力に心からの感謝御礼を申し上げる次第であります。

また最後になりますがキャビネット事務局運営に掌って御指導賜りました、L. 宮貞夫をはじめ事務局の中村さん、職員の皆さん、本当に御世話になりました。お蔭様で拙い会計職ではありましたが、その任を終えようとしております。

感謝感謝の御礼を申し上げ御挨拶と致します。本当に有難う御座いました。

地区委員長 挨拶



地区PR・ACT・IT委員長 藤田 博志（鹿児島第一LC）

いよいよ年度末となりました。以下の通りご報告申し上げますが、キャビネット委員のL・西別府をはじめ1R・井上委員、3R・金城委員には大変お世話になりました。（誠にありがとうございました。）

さて、今年度より地区においては、各クラブの月例会員報告書の事務簡素化と、月例資料送付の経費節減を目的に、ライオン誌連動型月次報告システム“ServannA（サバンナ）”を導入致しました。

これにより、これまで別々に行ってきたキャビネット向けとライオン誌向けの月例報告を一括して行えるようになり、会員の情報も同時に管理できるようになりました。また、毎月キャビネットから地区役員及び各クラブへ送付していた「クラブ成績表」、「LCIF献金一覧」等が各役員及び各クラブで参照、印刷でき、経費節減につながるようになりました。

今まで“ServannA（サバンナ）”の運用は統一されておらず、基本となるクラブ情報、会員情報が正確に登録されていない状況にありましたが、3月からの正式運用で期待通りの結果となりました。

会報については、3月～6月をD地区・E地区に分けて引継ぎ致します。



地区会員・EXT委員長 池崎 淑夫（鹿屋LC）

地区役員の任を終えるに当って!!

地区の要職を拝命し、多くの方々と交友を深めることができましたことを感謝いたしております。また、「会員増強と会員維持の促進」という、岩切ガバナーの1番目の重点目標をしっかり受け止め、期待に応えるべく真剣にご努力されてきた地区内の多くの皆様方に衷心より深謝申し上げます。

これまでの地区会員数の推移（本年3月末現在、対期首1.5%減）をみますと、当期末かなりの会員減になりそうですが、皆様のその努力の成果は、これから現れてくるものと確信いたしております。

百年に一度の景気低迷とは言い条、本年3月末現在の日本のライオンズクラブの会員数は、期首より増加（0.9%増）いたしております。

D、E各地区の新たな力強いスタート、会員増を期待いたしております。



地区YCE委員長 熊宮 敏宏（益城LC）

一年を振り返って

岩切ガバナーより地区YCE委員長の委嘱を受け、重責を感じながらもYCEは、7月すぐに派遣・来日の事業が始まり、派遣生15名、派遣国、シンガポール、マレーシア、オーストラリア、台湾にそれぞれ派遣いたしました。いつも思うことですが、出発の見送りでは不安と緊張の様子ですが、帰国した時には別人のように成長して帰ってきます。そのとき本当にYCE事業の素晴らしさを痛感いたします。アメリカ、ベルギー、オランダ、台湾の4名の来日生を迎え入れ、複合主催のユースキャンプも盛大に開催されホストをしていた方々にお世話になり無事に帰国いたしました。

冬期事業は、派遣生1名、マレーシアに派遣いたしました。10名のシンガポール、マレーシアの来日生を迎え入れ、冬期事業は年末年始を挟む日程であり、ホストをしていただいた方々には大変お忙しい時にお世話になり感謝申し上げます。

2007年度から、春期事業が行なわれる様になり、タイ国より1名の来日生を迎え入れ、春期プログラムは、D地区で初めての事業であり認知度がまだ低くホスト家庭を探すのに大変苦勞いたしました。受け入れをしていただいた、ホストクラブ及びホスト家庭に改めて感謝申し上げます。

'09年度夏期事業では、18名の派遣予定、5名の来日生受け入れ予定で着々と準備を進めています。

YCE事業は素晴らしいプログラムではありますが、会員の高齢化が進み来日生のホスト家庭の確保が難しく、また、クラブの資金面・クラブの温度差など検討課題があるように思われます。是非更なる推進をお願いいたします。

最後に、1R津下委員、2R鬼丸委員、3R仲松委員に感謝申し上げ、また地区役員、会員の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



地区ドナー推進委員長 幸地 克忠（那覇北LC）

一年を顧みて、反省のみ

『月の走いや馬の走い』とウチナーの方言にあるように、この一年は本当に何をしたか？ 私はとうとう匹夫の勇になってしまいました。

早くも、うりずんの季節となり原稿の依頼が届きました。今年度は地区ドナー推進委員長として、一年間岩切ガバナーをはじめ先輩各位の御指導を仰ぎながら皆様方の熱い友情に支えられ大過なくこの季節を迎えることが出来ましたことに対して心から感謝を申し上げます。

岩切ガバナーのスローガンでもある『分かち合い』『助け合い』『励まし合い』をモットーに我々ライオンズは常に友愛、相互理解の精神を養い社会奉仕と人道的支援に精進しなければなりません。

然しながら、現在の経済状況では大変厳しいものがあります。アメリカでおきたサブプライムローンによる世界同時不況が奉仕を行う団体やあらゆる業界にも迫っております。労力、奉仕や人道支援も必要ですが、やはり最も必要なのは金銭AC Tであります。世界の貧しい国の人々が献眼手術を受けるにはCSF II指定のLCIF 献金が必要であります。1925年第8回国際大会で女性会員第1号ヘレンケラー女史が『ライオンズよ、盲人の騎士となれ』と訴えて以来、ライオンズは盲人の持つ白い杖の普及活動や盲導犬の育成、アイバンク運動など視覚障害者の支援に力をいれてきました。

しかし、不況になればなるほど各クラブのドネーションAC Tが少なくなりクラブ自体が厳しい運営をしている為、会員を増やそうとしてもなかなか出費多難で業績が良くない上、入会者が少ないのが現状です。

しかし、我々は常に会員増強運動を忘れず展開していかなければなりません。決して失望せず前進あるのみであります。

我々ライオンズの会員、世界のライオンズはこれからも不滅であり永遠に続くでしょう。

最後に、次年度のクラブの役員、地区キャビネット役員になる方はこの5月、6月にしかりと心の準備を整えて7月1日からのスタートを迎えられる様にし、そして各クラブがライオンズの基本理念をしっかりと守り、一人の英雄も出さず、一人のドロップ者も出さずに真の民主的運営がなされるようにご健闘をお祈り致します。



地区レオ・ライオネス青少年育成委員長 宮川 健一郎（菊池LC）

地区レオ・ライオネス青少年委員長という大役を拝命し、この一年は私にとりまして大変充実した一年間でした。

様々な会合等で、担当会員様やレオ・ライオネス会員の皆様と多くの意見交換ができたことは大変有意義でありました。

以前より私が切望していた「レオクラブの年次大会を開催し、レオクラブのPRと活性化・親睦を図って欲しい」と第55回年次大会代議員会議案を提案させていただきました。

また「レオ・マンスリー報告書をライオンと同じ形式に」も提案致しましたところ、審議承認されました。これらの事により、次年度からもより一層のレオクラブの活性化が期待できると確信するところであります。

今後もレオ・ライオネスクラブへの継続的支援は変わりなく続けてまいります所存です。

皆さまのご指導ご協力ありがとうございました。



地区ライオンズクエスト委員長 松本 保孝（熊本みさとLC）

まずは、今期ライオンズクエスト委員長として、当初の目標でありました地区内でのクエスト導入校の育成、各リジョンにおけるワークショップの開催が無事達成できましたことは、岩切ガバナーのご指導はもとよりそれぞれのクエスト委員の方々の熱心な取り組みの賜物と心よりお礼申し上げます。

さらに、このように、337-D地区におけるライオンズクエスト事業が予想以上のスピードで普及・推進が図られていることは、地区のライオンズメンバーの皆さまのご理解・ご協力のお陰だと感謝いたしております。

この事業は、現在のライオンズクラブにおける青少年健全育成分野の一つのトレンドになっていることを、携わったものの一人として確信しております。今後も337-D、337-E地区連携をしながら、益々この事業が発展していきますようお祈りし、さらには微力ながらの協力をお約束しまして委員長の職を終えたいと思います。

地区委員長 挨拶



地区環境保全委員長 前田 文三郎（知覧LC）

岩切地区ガバナーの一年間の集大成である第55回地区年次大会が、意義深い中で立派に挙行され無事成功裏に終わったことにまずもってお喜び申し上げます。

地区環境保全委員長として十分な活動は出来ませんでした。環境保全に関していろいろ勉強させて頂きました。又、各リジョンの委員の方々と共に勉強をし、友情を築くことができ感謝しております。

日本国内に於いても地球環境保全に関して、7月には北海道洞爺湖サミットも開催され、日本は世界から強くリーダーシップを期待されています。

岩切地区ガバナーの重点目標でもある「環境保全運動への積極的な取り組みと推進」のもとに今期は特にEMの活用を重点に活動を展開してきましたが、EMの活用がなされたクラブは地区全体で約12から15クラブ、勉強会等を開催したクラブが6から9クラブ位です。

来期も引き続き各地域に於いて活発な運動をお願いします。

又、環境保全運動は継続的に力強い活動、運動をしていく事が肝要ではないでしょうか。

この一年間、岩切地区ガバナーを始め、各名誉顧問の皆様及び関係各位のご指導に対して心よりお礼申し上げますとともに、各ライオンズクラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

誠に有り難うございました。



地区年次大会委員長 島本 紘和（鹿児島南洲LC）

任期を終えるにあたり

地区ガバナーL. 岩切 孔より地区年次大会委員長を拝命して、早一年が経過しました。

地区分割を踏まえた節目の第55回年次大会は皆様ご承知の通り、ツツジの花満開の4月18日(土)・19日(日)に亘り、鹿児島市民文化ホールにおいて開催されましたが、式典でのご来賓として伊藤祐一郎鹿児島県知事、森博幸鹿児島市長、吉田憲史元国際理事のご臨席を賜り、総数1,645名のご登録をいただき一年の集大成に相応しい会員皆様ご参集のもと、大過なく有終の美をなし得ましたことは、偏に会員皆様のお力添えの賜物と厚く御礼申し上げます。

早朝からの親善ゴルフ大会も終日天候に恵まれ無事終了。ガバナー晩餐会では、D地区最後となる三県による郷土色溢れる余興を出していただきましたが、出演された皆様には心から感謝申し上げます。

翌日は代議員会に始まり、大会式典のオープニングの“30年の歩み”には歴代地区ガバナー29名のお顔がスクリーンに映し出され、30年代目の岩切ガバナーは、歓声と大拍手の中での堂々の入場という演出の中、粛々と次第進行がなされました。

懐かしい歴代地区ガバナーの映像に、会場のあちらこちらにおいて感動の歓声上がり、成功裡に30年の幕が閉じられました。

終盤、岩切ガバナーよりガバナーキーがD地区宮ガバナー・エレクト、E地区野村ガバナー・エレクトへ手渡され、それぞれの地区の新しい歴史創りの第一歩が踏み出された瞬間に立ち会えた意義ある大会となりました。

本日ここに改めて、本大会の準備実行にあたられた大会会長を始め、宮実行委員長を中心としたホストクラブの皆様、キャビネット事務局の皆様のご苦勞に深甚なる感謝とお礼を申し上げ、私の結びの挨拶とさせていただきます。

第55回 地区 年次大会

4月18日・19日の両日、鹿児島サンロイヤルホテル並びに市民文化ホールの2会場において地区大会が開催されました。

来賓祝辞に伊藤祐一郎鹿児島県知事を始め、各アワードの発表や壇上に勢揃いした新入会員の祝福など、一年の集大成に相応しい盛況に、改めてお礼を申し上げて報告と致します。



入会式は、新入会員を代表して川内LC L. 橋口 守のローアで締めくくられた



2008-2009 年度夏期 YCE 派遣学生



大塚 くるみ
(16 歳) 八代 LC
シンガポール



黒田 美香
(17 歳) 芦北 LC
シンガポール



平原 千里
(17 歳) 種子島 LC
シンガポール



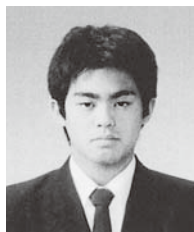
藤井 篤宣
(16 歳) 熊本みどり LC
シンガポール



鎌田 景子
(16 歳) 鹿児島 LC
シンガポール



大塚 優季
(16 歳) 益城 LC
台湾



波平 賢人
(20 歳) 浦添てだこ LC
マレーシア



又吉 政吾
(20 歳) 浦添てだこ LC
マレーシア



杉本 梨奈
(16 歳) 熊本 LC
マレーシア



大城 大
(17 歳) 名護 LC
マレーシア



中釜 醇美
(15 歳) 鹿児島さつま LC
マレーシア



坂西 司
(16 歳) 玉名 LC
マレーシア



荒木 美咲
(16 歳) 熊本マグナ LC
マレーシア



草野 遥
(16 歳) 山鹿 LC
マレーシア



中園 さゆり
(20 歳) 川内 LC
マレーシア



塩倉 奈七美
(17 歳) 鹿児島さつま LC
オーストラリア



ホスト先
マレーシアにて
(レセプション)



2008-2009 年度 冬期 Y C E 派遣学生



安原 大樹
(17 歳) 玉名 LC
マレーシア

2008-2009 年度夏期 Y C E 来日学生



Dodson Travis Wesley
MD 4 (カリフォルニア)
パールライン LC / 玉名 LC



Laura Mercier
ベルギー
熊本第一 LC / 熊本東 LC



Famke Maria Oortwijn
オランダ
鹿児島 LC / 鹿児島南 LC



Jasmine Yu-Shan Wei
台湾
川内 LC / 鹿児島さつま LC

2008-2009 年度冬期 Y C E 来日学生



Chin Chee Theng, Chris
マレーシア
熊本中央 / 人吉



Chong Poh Ling, Audrey
マレーシア
熊本中央 / 玉名



Goh Wen King, Royce
マレーシア
熊本黄壁城



Ho, Christine
マレーシア
熊本東 LC



Jaishree Nagarajan
マレーシア
北谷 LC



Leong Pei Shan
マレーシア
浦添でこ LC / 那覇守礼 LC



JANG JIANN BONG
シンガポール
市来郷 LC



GERALDINE YONG YEE WAN
シンガポール
種子島 LC



SAMANTHA ESTHER
HUI HUI CHIN(L.)
シンガポール
加世田 LC



ZHI YING AARON PAN
シンガポール
鹿児島 LC



ガバナー公式訪問に夏期来日学生を招待



マレーシア来日学生ホストファミリー宅にて



ホストクラブの奉仕活動に参加

2008-2009 年度 春期 Y C E 来日学生



Cotraviwat Narin
台湾
鹿児島 LC / 熊本東 LC

2008 - 2009 年度 体験・感想レポート



ホームステイ先での経験 鎌田 景子

昨年はライオンズの夏期のホームステイに参加させていただき有難うございました。日頃から他国の文化や人々に興味があり、両親に頼み応募させて頂きました。

ホームステイ先のシンガポールに着いて、やはり町がきれいだなと思いました。規則や法律が厳しくゴミのポイ捨ては罰金。それだけではないと思いますが、日本も見習いたいですね。一ヶ月の滞在に不安も少しはありましたが、ホームステイ先の方々が、本当の家族の様に接して下さったり現地のライオンズの方々もとても優しく迎えてくださり、楽しく生活が出来ました。一番不安に思った言葉は、中国語とマレー語と英語の三ヶ国語で、「は？」と言われる時、思い過ごしたのですが怒らせてしまったと不安になったりしました。

現地の学校にも連れて行ってくださり、お互いの学校の事や色々な話をして楽しい時間を過ごせました。マレーシアのくだものは、日本ではめったに味わえない物ばかりで、くだものの王様と呼ばれているドリアンにも挑戦して見ました。ドラゴンフルーツはとても美味しかったです。日本料理（てんぷらやお寿司など）店やコンビニエンスストアがあり日本の物がたくさんあった事に驚いたり嬉しかったりしました。

改めて日本の良い所、他国の良い所を実感することが出来ました。このような貴重な経験をさせて頂き本当に有難うございました。



マレーシア派遣を終えて 波平 賢人

今回ライオンズクラブの援助を受け、YCE派遣生として東南アジアに位置している人口二千七百万人程度の常夏の国マレーシアに3週間滞在しました。その歴史的・地理的特異性、または多様性から私は様々なことを感じ考えさせられ多くのものを得てきました。

現地に到着すると道路は非常に整備されており驚きました。あまり交通規制を守らないらしく技能に舌を巻きました。クアラルンプールやマラッカの博物館では、マレーシア特有の多様性を生み出した歴史、美意識を学びました。夜はホストファミリーと様々な話をし、マレーシアの治安についてきき、日本という単一民族から成る平和な国から来た私はこの現実に大変ショックを受けました。

食事は香辛料をふんだんに使った辛い料理が多いですが、多様性に富んでいるためおいしく食べることができました。しかし2週間を過ぎたあたりから下痢になり薬は欠かせませんでした。フルーツはスターフルーツやドリアン、マンゴーの一種が一年中食べられますが、ドリアンはあまりおすすめしません。

マレーシアはわれわれ日本人には想像できない多様性・特異性をもっており様々な風景を見て、多様な音楽や言葉を聞き、たくさんの料理を堪能できます。その文化を肌で感じることができ、多くのことを学び、今後はこの経験を生かせる と確信しています。

最後になりましたが、そのような素晴らしい機会を与えてくださってありがとうございました。





マレーシアでの国際交流 中園さゆり

私はマレーシアに約一ヶ月滞在させていただきました。学びが多くとても貴重な経験になりました。ライオンズクラブをはじめホストファミリーやYCE派遣生には感謝しても仕切れません。

私が参加を希望した理由は友情を築き友好的な異文化交流をしたい想いと、海外の文化を肌で感じるためです。文化を五感で感じ考え方や価値観を学ぶことが出来ます。同時に自国の文化との特徴を知る機会になると考えたからです。

マレーシアでの経験・体験は有名な観光地に連れて行っていただきました。日本では味わえない東南アジアならではの建物や食べ物にとっても感動しました。また観光地ではそれぞれの歴史を学ぶ中で、世界史で習った出来事に会い勉強になりました。

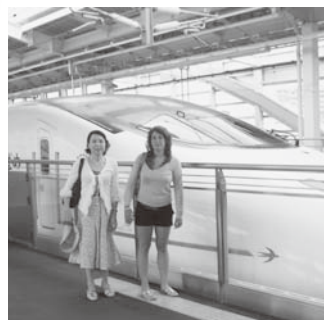
私はホストファミリーだけでなくホストブラザーが所属するライオンズクラブのメンバーと行動を共にし、年齢も近く、友情を育むことができました。またYCE派遣生との合宿にも参加し、日本全国から来て年齢もバラバラで普段知り合うことの出来ない人たちと交流、充実した時間を過ごすことが出来ました。

この経験で、さまざまな文化が融合していて面白い国だとマレーシアに強い興味を持ち、もっと学びたいという意欲がわきました。また、積極的で明るい態度は万国共通で友達を作るコツだと感じました。

このような有意義な時間を過ごさせていただき、ライオンズクラブやYCE派遣生を支えてくださった方々にはとても感謝しております。本当にありがとうございました。



訪問先での交流のスナップショット



物故ライオンご報告 2008.7～2009.6

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

リジョン	物故ライオン名	クラブ名	物故年月日	年齢
2R	L. 馬場 泰光	鹿児島南LC	Sunday, July 20, 2008	(59歳)
2R	L. 児玉 一郎	鹿児島南洲LC	Tuesday, July 22, 2008	(79歳)
1R	L. 南 亮二郎	熊本火の国LC	Monday, August 11, 2008	(91歳)
2R	L. 金磯 正利	長島LC	Saturday, September 6, 2008	(75歳)
2R	L. 白石 正己	笠利LC	Tuesday, September 9, 2008	(56歳)
2R	L. 福永 省吾	川辺LC	Thursday, September 18, 2008	(61歳)
1R	L. 湯本 一雄	熊本中央LC	Sunday, October 26, 2008	(91歳)
2R	L. 千竈 明洋	長島LC	Monday, October 27, 2008	(64歳)
1R	L. 田代 早苗	熊本LC	Friday, November 7, 2008	(60歳)
1R	L. 立石 貢	熊本白川LC	Sunday, November 23, 2008	(57歳)
1R	L. 清家 紀昭	熊本龍峰LC	Thursday, December 18, 2008	(67歳)
2R	L. 竹之内辰雄	末吉LC	Monday, January 5, 2009	(93歳)
2R	L. 築瀬 正義	鹿屋LC	Wednesday, January 14, 2009	(77歳)
2R	L. 吉留 一二	鹿屋LC	Wednesday, January 21, 2009	(87歳)
1R	L. 松本 辰夫	熊本みさとLC	Friday, January 23, 2009	(81歳)
1R	L. 藤原 俊郎	荒尾LC	Wednesday, January 28, 2009	(82歳)
3R	L. 岸本 靖	名護LC	Sunday, February 8, 2009	(57歳)
1R	L. 高橋保太郎	芦北LC	Wednesday, February 11, 2009	(89歳)
2R	L. 富崎 良隆	国分隼人天降川縄文LC	Sunday, February 22, 2009	(70歳)
2R	L. 植村清一郎	鹿児島リバティLC	Saturday, March 21, 2009	(59歳)
1R	L. 村上 友彦	熊本白川LC	Sunday, March 29, 2009	(57歳)
1R	L. 古賀 靖人	熊本龍峰LC	Sunday, April 5, 2009	(63歳)
3R	L. 真玉橋長完	八重山LC	Tuesday, May 12, 2009	(86歳)
2R	L. 野上 茂宏	鹿屋LC	Thursday, May 14, 2009	(68歳)
2R	L. 東小蘭 乾	鹿児島東LC	Friday, March 1, 2009	(61歳)



337-D地区会員数 2009年5月末現在

リジョン	1R	2R	3R	合計
会員数	1,679	1,970	593	4,242

表紙写真

表紙－薩摩川内市街地風景

裏表紙－薩摩川内市西部高江町柳山アグリランドより撮影

地区ガバナー L. 岩切孔の所属する川内ライオンズクラブのある鹿児島県薩摩川内市は1市4町4村合併より5年を迎え、さらなる発展を目指しています。

2009 THE LION TIMES 2009.Vol. **2** 2008～2009(ザ・ラタ) 2009.6/30

発行人: 地区ガバナー L. 岩切 孔

編集: 地区 PR・ACT-IT委員長

L. 藤田 博志 (鹿児島第一LC)

発行: ライオンズクラブ国際協会337-D地区 キャビネット事務局

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目21-12 第3甲南ビル2F

TEL:099(255)3354 FAX:099(255)3280

E-mail lc337d-2r@celery.ocn.ne.jp